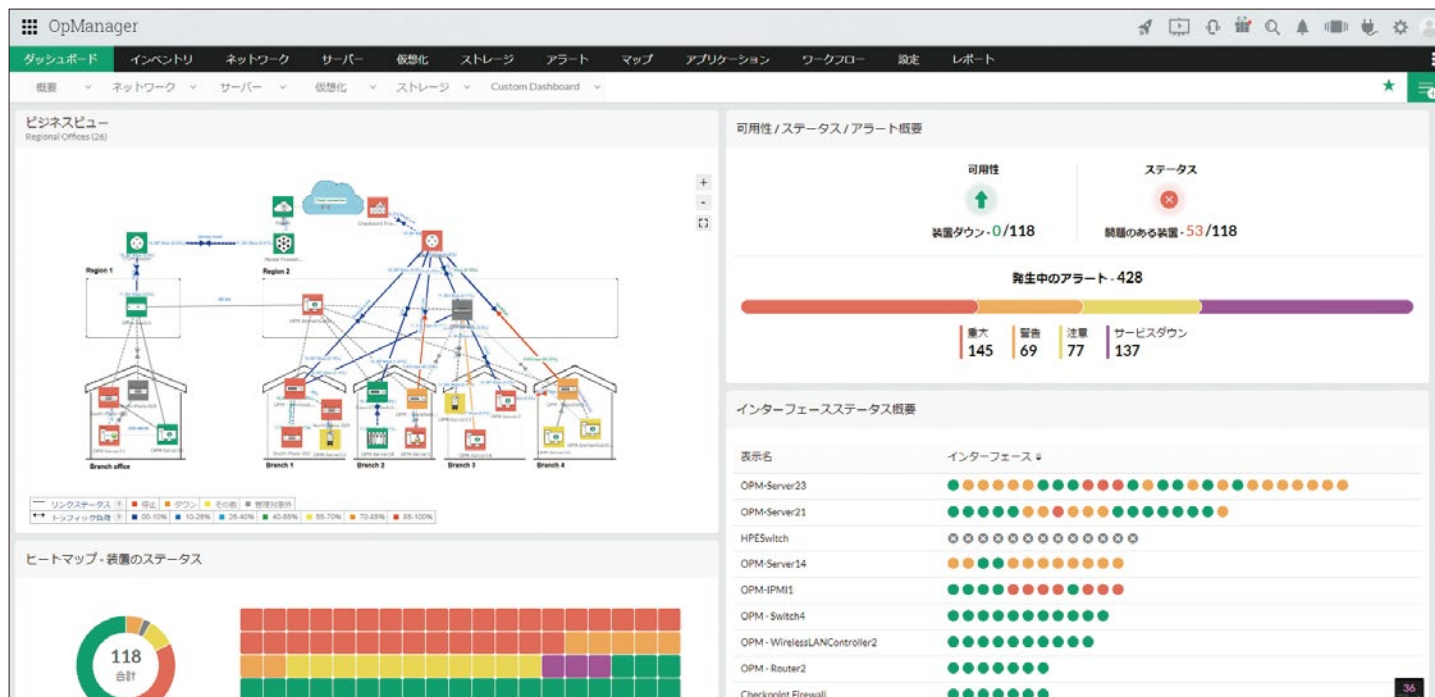


サーバー・ネットワーク統合監視ソフト

「何か遅い」その原因を特定するための第一歩



最短10分で監視



10,000以上の装置テンプレートを搭載し最短10分で監視開始。

豊富な機能



障害対応の迅速化に必要な監視機能を網羅。可視化や自動化にも対応。

簡単操作



ドラッグ&ドロップで操作。プログラミング不要でGUIのカスタマイズも可能。

年間16.8万円～



デバイス数に応じたわかりやすい料金体系。選べる2つのライセンス。

お客様の声



あらかじめさまざまな製品の豊富な監視テンプレートが用意されており、それを使うことでかんたんに監視設定を行える点が初心者にもやさしい

プロジェクトマネージャ ソフトウェア・SI 1000人以上
<https://www.itreview.jp/products/manageengine-opmanager/reviews/37342>

サーバーごとのプロセスやサービスを一覧で取得できるので、その一覧から必要な監視対象を選択するだけでよく、より運用に密着した監視ができる

社内情報システム(開発・運用管理) 鉄・金属 1000人以上
<https://www.itreview.jp/products/manageengine-opmanager/reviews/155706>



ITReview Grid Award 2025
Winter ネットワーク管理部門で
Leaderを受賞!(5年連続)

ManageEngine OpManagerとは

ManageEngine OpManager(マネージエンジン オーピーマネージャー)は、ネットワーク機器、物理/仮想サーバー、Syslog、イベントログの統合的な運用監視をエージェントレスで実現する、コストパフォーマンスの高いネットワーク**統合監視ソフト**です。OpManagerは**日本国内ではこれまで3100ライセンス以上を販売し**、多くの企業に利用されています。複雑なネットワーク環境の状態と構成を可視化し、**IT運用管理における性能管理と障害管理業務を効率化**します。

ネットワーク管理によくある課題をOpManagerで解決

費用が高い



年間16.8万円から利用可能

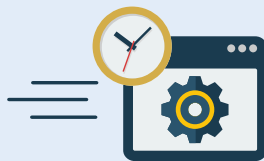


OpManagerは年間16.8万円から導入可能。従来なら「高額な予算の確保が難しい」「スモールスタートしたいのにツールの費用が見合わない」との理由から監視ツールの導入を見送らざるを得なかったケースにもご利用いただける製品です。

導入設定が大変



面倒な設定は不要



OpManagerはパッケージソフトウェアのため、プログラムファイルを実行するだけでインストールが完了します。また、デフォルトで10,000以上の装置テンプレートが用意されています。装置を登録すると自動で重要な監視項目の監視を始められます。

操作が難しい



誰でも見やすく使いやすい



OpManagerはプログラミング不要で、画面上の操作だけですべての機能を使用できます。色やアイコンでネットワークを直感的に把握できるマップや、初期設定不要でデータを分析できるレポートなど、誰でも使いやすい機能が豊富です。

監視できる範囲が狭い



マルチベンダー対応



OpManagerではベンダーに依存しない機器の監視を実現できます。ベンダーごとに監視ツールを使い分ける必要がなく、ネットワークのすべての機器を一元監視できるため、障害発生時の原因究明の迅速化にも役立ちます。

サポート体制が不安



安心の日本語サポート

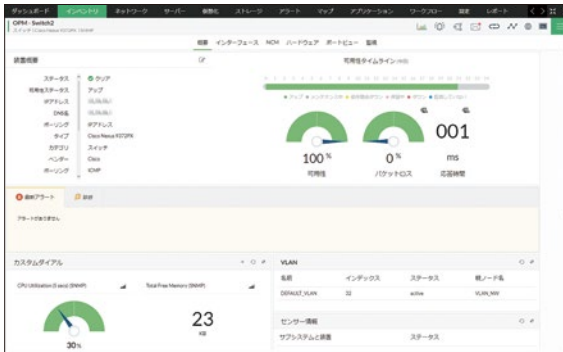


OpManagerの製品画面は日本語に対応しています。また、評価版ご利用中の30日間および製品版ご購入後に保守サポートをご契約いただくと、日本語の技術サポートと日本語のドキュメントをご利用いただけます。

OpManagerによるネットワーク統合監視でIT運用の負荷を軽減

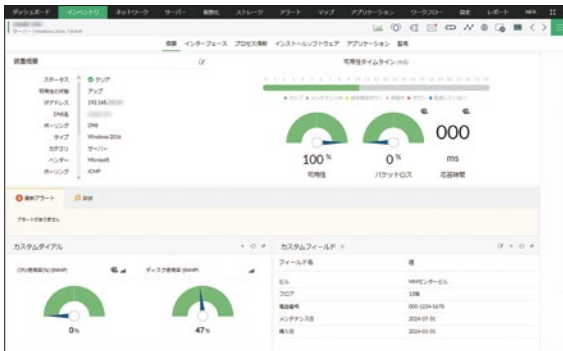
ネットワーク監視

ネットワーク機器の死活、リソースを監視



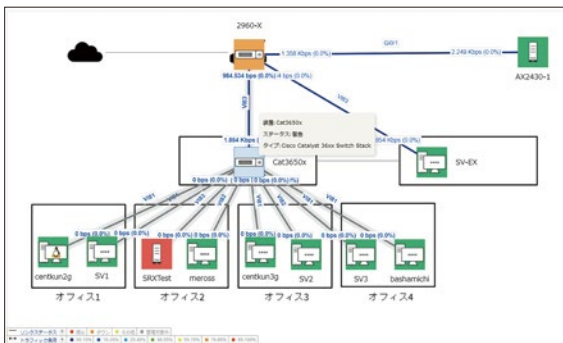
サーバー監視

物理/仮想サーバーの死活、リソースの状況を監視



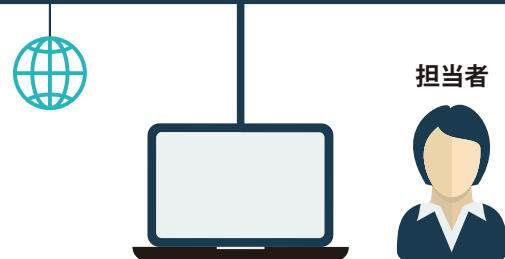
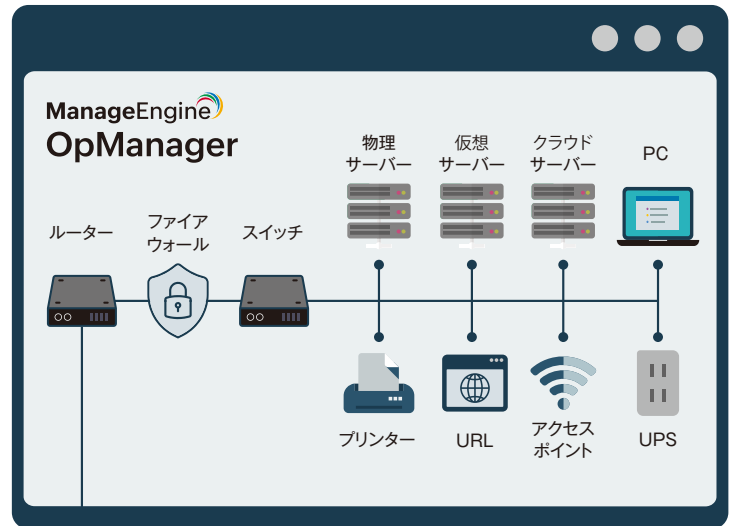
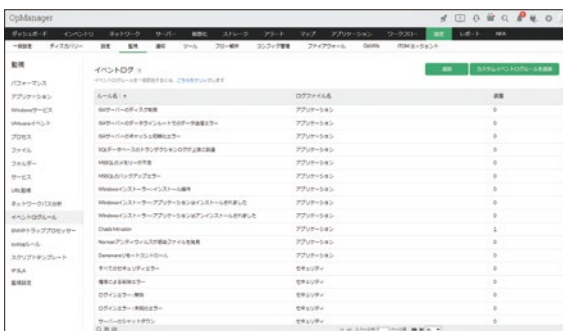
ネットワークの可視化

簡単に作れるマップでネットワークを見える化



ログ監視

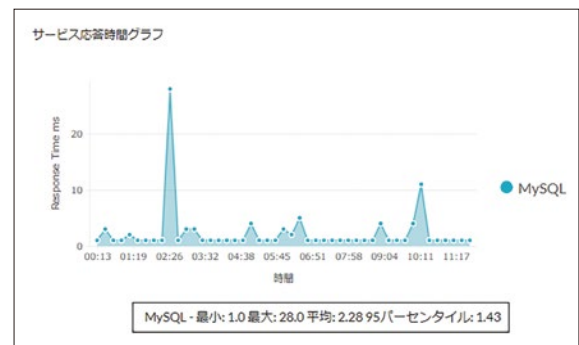
Syslog、Windows イベントログを監視



全てを1つの画面で監視

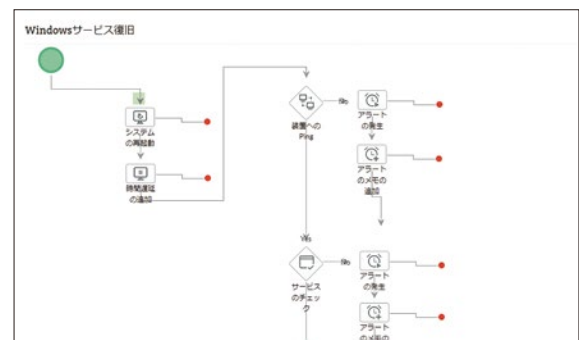
サービス監視

サービスの死活、応答速度を監視



管理の自動化

簡単に作れるワークフローで管理を自動化



OpManagerのその他の機能・利用可能なオプションとプラグイン

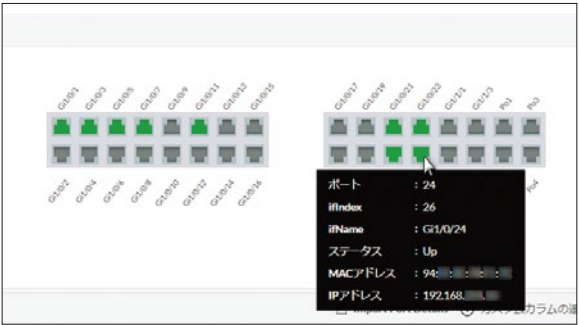
- ネットワークパス分析
- ネットワークディスカバリー（監視対象の自動検出）
- メール / 音声 / ポップアップ / チャットなどで障害通知
- 重要度別のしきい値の設定 / 適応しきい値（しきい値の自動設定）
- トラップ監視
- Syslog / トラップ送信
- 各種レポートの Excel・PDF 出力およびスケジュール



ネットワークパス分析画面

利用可能なオプションとプラグイン

- IP アドレス管理
- スイッチポート管理
- Cisco IP SLA 対応 WAN RTT / VoIP 監視
- アクセスポイント監視
- トラフィック（NetFlow / sFlow）解析
- ファイアウォール / プロキシログ可視化
- ネットワーク機器コンフィグ管理
- ストレージ監視
- アプリケーション性能管理 など



スイッチポート管理画面

動作環境

動作環境については、以下のホームページをご確認ください。
<https://www.manageengine.jp/products/OpManager/system-requirements.html>

参考価格

ライセンス		年間ライセンスの場合(サポート付)	通常ライセンスの場合(サポート付)
25 デバイスまでの監視 (オンラインストア限定ライセンス)		168,000 円 / 年	—
50 デバイスまでの監視		258,000 円 / 年	初年度 571,000 円 + 次年度以降 132,000 円 / 年
100 デバイスまでの監視		451,000 円 / 年	初年度 1,002,000 円 + 次年度以降 233,000 円 / 年
250 デバイスまでの監視		710,000 円 / 年	初年度 1,575,000 円 + 次年度以降 366,000 円 / 年
500 デバイスまでの監視		1,033,000 円 / 年	初年度 2,291,000 円 + 次年度以降 533,000 円 / 年
オプション	1 デバイスのファイアウォールログ可視化	195,000 円 / 年	初年度 395,000 円 + 次年度以降 115,000 円 / 年
	15 インターフェースまでのトラフィック可視化	196,000 円 / 年	初年度 474,000 円 + 次年度以降 91,000 円 / 年
	25 デバイスまでのネットワーク機器コンフィグ管理	147,000 円 / 年	初年度 323,000 円 + 次年度以降 76,000 円 / 年
	250 スイッチポート & 250 IP アドレス	33,000 円 / 年	初年度 79,000 円 + 次年度以降 14,000 円 / 年
	25 デバイスまでのアクセスポイント管理	38,000 円 / 年	初年度 89,000 円 + 次年度以降 16,000 円 / 年
	25 デバイスまでのストレージ監視	166,000 円 / 年	初年度 406,000 円 + 次年度以降 69,000 円 / 年
	25 モニターまでのアプリケーション監視	178,000 円 / 年	初年度 427,000 円 + 次年度以降 72,000 円 / 年

標準のログインユーザー数は、2ユーザーです

無料で製品を評価できます！

OpManager ダウンロード

検索

●本文中に記載されている会社、ロゴ、製品の固有名称は各社の商号、商標または登録商標です。●このリーフレットの記載内容は、2025年8月時点の情報です。記載内容は事前の予告なしに変更する場合があります。
●製品に関するご質問、ご購入は、下記までお問い合わせください。

製品提供元

ゾーホージャパン株式会社

〒220-0012
神奈川県横浜西区みなとみらい3-6-1 みなとみらいセンタービル13 階

☎ 045-319-4612 (ManageEngine営業担当)

✉ jp-mesales@zohocorp.com

🌐 <https://www.manageengine.jp>

ManageEngine

Copyright©ZOH Japan Corporation. All Rights Reserved.

販売元

お問い合わせ先